

えでぴん

立川と語ろう 立川に生きよう

August 2014

Écoutez Bien Vol.33 No.357

8

わんぱく相撲 立川場所



立川醤油

立川醤油という醤油がある。
聞けば立川氏と関係があるという。
生産地の茨城県常陸太田市まで行ってみた。



今はもう使用していない圧搾機や樽など

そもそも立川氏をご存じだろうか？ 立川で生まれ育った方はよく知っている。が、最近立川の住民になった方のために、ここではさわりだけご紹介。

立川氏末裔のひとり、立川洪介氏の著書『常陸太田西中の立川』にはこう書いてある。——立川の興りは平安時代の中期に武蔵国の国司として京より赴任し、任期後京に帰らず、今の東京都日野市辺りに土着した日奉宗頼^{ひまつりむねより}を始祖とし、その七代後の宗恒が現立川市柴崎町四丁目にある臨済宗玄武山普濟寺^{ひまつりむねより}に居住し、その地名をとって立川を名乗ったのが興りである。——

日奉姓について、また立川における立川氏のその後については改めて触れることとして、立川醤油の話に戻ろう。豊臣秀吉が天下平定を果たした1590年。当時北条氏照の配下にあった立川一族は八王子城落城の戦火に巻き込まれ、離散する。そのひとり、常陸太田西中立川の祖・立川甚衛門は1595年、常陸国太田村に移り佐竹義宣に仕えることになったのだという。常陸太田の立川氏は四代目甚五左衛門の次子次郎左衛門元直が分家し、常陸太田西中立川の祖となりその末裔が現当主 立川久泰氏だ。本家は通称「立甚」と言い、料亭だったが今は営業していない。250年以上は経つという母屋には、梁や柱に刀傷。天狗党の乱の頃についたものだそうだ。苗字帯刀を許された家柄で、宝暦年間に創業、酒蔵ももっていたが、明治時代に醤油屋だけを営むようになった。

久泰氏は高校時代から弓道を趣味としている。立川一族には弓の達人が多かったらしい。前述の立川洪介さんの調べたところによれば、北条高時が鎌倉幕府第14代執権に就任した1316年、將軍臨席のもと開かれる弓始めに、立川彦太郎重行が初出場。成績表は全部^{あた}中りの黒丸になっている。

さて、醤油の話。長い伝統を引き継ぎ、濃口しょうゆはもとより、そこに新しい味を加えた「寿しょうゆ」、料理に幅広くつかえる「つゆ」、旬の野菜を即席漬物にする「あわ漬けの素」、それに地元産の青梅を使った数量限定の「梅こしょうゆ」など種類も豊富。今は久泰氏ひとりで切り盛りしているが、息子さんの勤務先が偶然にも立川市なのだから。これもなにかの縁にちがいない。

母屋



立川久泰さんと政子さんご夫妻



立川醤油店はマンゴク醤油醸造元印は「フンドウ万國」



常に地域と ともにありたい

たましん 価値創造事業部のひとりとして

立川の未来を創り出そうとする人たちと話す時、行きつくところにこの人たちがいる。

たましん 価値創造事業部の彼らだ。

そのひとり、酒井克哲さんに話を聞いた。

——アニメ街づくり、のーかるオープン、立川芸術文化街づくり協議会…、たくさんのことに関わっていらっしゃいますよね。

酒井 RISURUホールのネーミングライツも担当していました。「オトナリさん」ってご存知ですか?「オトナリ at たちかわ」って、子ども未来センターで2か月に1度開催するフリーライブイベントです。ライブを楽しんだ後は、このマップに掲載されている「オトナリショップ」で美味しい特典を楽しんでもらうというものです。

子ども未来センターは「子ども」とつくので子供が集まっているイメージがありますが、地域活性の拠点に成り得るので、単に「イベントをやって1000人呼ぶ」ではなくて、定期的に人が流れている仕組みを作りたいと思っています。——ライブは6月に実施されて、次は8月6日(水)ですね。

酒井 やる気のある、やりたいメンバーで何かをやるということ、昨年末からオトナリ代表の八崎さんが中心となりスタジオエルの洪さん、南口商店街さんなどとたましんが入って打ち合わせをしてきました。何か新しいムーブメントができないかとか、新しいライフスタイルを提案するようなものがないですねとか、そこに地元の企業が応援できるともっていいですねとか。ですから南口商店街連合会が共催になっています。立川市も後援してくれていますし。住んでいる人だけじゃなくて、立川で働いている人も地域の重要な構成員ですから、月に1度くらいは定時にあがってライブに参加すると、例えば1杯無料みたいな特典があって、今どき地元にはなかなか無い飲ミネケーションを創れると。——なるほど。

酒井 子ども未来センターは1つの拠点であって、最終的にはこうしたミニライブをそれぞれのお店で開催していけば、街のイメージも変わっていくと思うんですね。

——こうした動きは、中屋さんからもうかがっていました。

酒井 「のーかる」のオープンとRISURUホールのネーミングライツに取り組んだおかげで、商店街さんが若い人を受け入れる態勢にあったということがわかってオトナリさんが実現化されました。

——「のーかる」は南口の直売所の後にできたお店ですが、株式会社まちづくり立川のショップですね。

酒井 「のーかる」は1つの事業であって、それだけではない。商店街の皆さんは、思いはあっても自分達だけではなかなか実現化できない状況にもあります。自ら事業を営んでいますし、商店街の役員があったり既存のイベントで手一杯だったり。そこに街づくりをしたい若い人を外から呼んで来た。まちづくり立川の事務局 藤原さんもそのひとりです。——「のーかる」は国立の「しゅんかしゅんか」と共同経営とうかがっていますが、立川と国立では違いがあるのではないですか?

酒井 その点についてももちろん事前に検討しました。結果的に、立川の南口を変えていくには何かに挑戦しなきゃいけないのではということになりました。地域に合わせていく反面、変えていくことも大事だと思っています。「のーかる」は大量に集めて安く売るのはなく、いいものの価値を認めて価値に見合った価格をつける。ですから、まだまだ課題もありますが、とても期待しています。

変えるという点では「たまら・び」もそうです。デザインが若者っぽくなったのでシニアの方には読みにくいかもしれません。でも今までと同じことをやるより、これからの暮らしを考えていこうというコンセプトで進めています。

——「たまら・び」がリニューアルした時、「あ、ののわだ」って思いました(笑)。テイストが同じですね。たましんさんは立川だけを見ているわけではないんだなって改めて思いました。

酒井 30市町村が対象ですが、横のつながりが有るようで無い。そこをつないでいくのがたましんです。行政単位だけではなく、文化とか目的とかそういったつながりができると面白いものが現れてくるのではないかと思います。現場で感じたことを形にすることでしょうか。こちらはまだまだ模索中です。

——立飛ホールディングスさんのこれからにも関わっていらっしゃるそうですが、まさにこれからの立川をたましんが引っ張っていくというイメージですね。

酒井 まだまだ歴史など知らないことが多くて…。立飛さんの歴史も公に伝わってはいないし。飛行機の歴史など文献も模型もいろいろなものがあるとうかがっています。

——資料という点からいえば、たましんさんはたくさんお持ちですね。「多摩のあゆみ」はいつも参考にさせていただいています。

酒井 そういう立川の深いところをもっともっと充実させていくべきだと思っていますが、一方では立川で生まれたとか住んでいて立川をよくしたいという若い人たちとのつながりが、私個人は持っていないんです。これからの立川を担っていくであろう若い人たち。私もこれからのたましんを背負っていきたいと思っています。

ですから新しい世代の交流をしたいと思っているんですが、つながれていません(笑)。——酒井さんは立川ではないんですか?

酒井 私は青梅です。青梅の飲食店さんは2店舗目は福生、3店舗目が立川なんです。いろいろなビジネスにチャレンジできるのが立川です。——うかがっていると、価値創造事業部って自由でですね。何人いらっしゃるんですか、そういう自由人が?(笑)

酒井 150人くらいいます。主に中小企業を支援している法人部門と、個人部門の個人支援担当と、私の所属する地域支援担当があるんです。やりたいことにチャレンジできるのが価値創造事業部で、これをやらなければいけないということよりも、やりたいことを実現させる。これをやったら絶対地域にとってプラスになると思うことを、地域の人と組んで形にしていくのが仕事です。——大変じゃないですか?

酒井 楽しいからやれるんです。地域で働いてこういうことなんだなと感じています。——あらゆるところでお見かけしますもんね。

酒井 お祭りでもなんでも現場に顔を出す。机で考えるより、まず顔を出す。顔を出して飲んで、どこかだけつまむのではなく、ある程度し尽くすところまでやらなければいけないと思っています。事務所にいなくていいと言われますからね。たくさん外を回って、帰ってきてみんなで考えようと。でもそれをやっているから、企画も固まるし決まっていくんですね。答えがよくわからないことを考えているより、起きているその現場で、見て、経験して、相談して一緒に考える。——たましんさんが一緒というのは心強いですよ。

酒井 親身になるということだけは変えてはいけないと思っています。金融機関ですから、クリエイティブではないし、ベタです。ベタだけどクリエイティブに頑張ろうという感じですかね。地域の課題を見極めて、地域を巻きこんでいきたい。——金融機関の儲けより街づくり、地域貢献が先ですか?

酒井 そうですね。しかし金融機関ですから、補助金に頼ると赤字でもいいとは思っていま

せん。事業として成り立つことを想定しています。10年後にきちっと残っている、回っていることを目指しています。

——酒井さんは大学で福祉を専門にされてきたそうですが、金融については入社してから勉強されたのですか?

酒井 勉強しましたね。わからなかったら勉強すればいいし、聞けばいい。福祉もボランティアをたくさんすればわかったように、金融も訳がわからなかったけれど、わかるためには相談をたくさん受けることだと思ったんです。相談受けちゃって、怖れずに飛び込んで行って乗り越えるしかない。失敗もいっぱいありましたが、それがあって今があります。

特に街づくりは「思い」だけで動いてしまうので、そうは言っても続けられるのかと、一旦立ち止まってきちんと再スタートしたらと言えるようになりました。それは地域と常に関わっていないとわからないことです。もう若いとは言えない歳ですが、入庫してちょうど10年目。これ以上の恵まれた環境はありません。これからの地域のために、価値を創り出して行きたいですね。

酒井克哲さん

青梅市出身。
多摩信用金庫 価値創造事業部 調査役
地域支援担当 まちづくりグループに所属、課題解決PFTコーディネータとしても活躍中。

公益社団法人 立川青年会議所 第904回例会

第26回 わんぱく相撲 東京都大会立川場所



選手宣誓



水田 佳輝君（小学5年立川）



奥山 龍輝君（小学5年武蔵村山）



平林 好喜君（小学6年立川）



加藤真基君（小学6年武蔵村山）



夢への挑戦 —— 強い心と感謝の気持ち ——

相撲を通じて心身の鍛錬と健康の増進を図ると共に、
子供達に夢や気付きを与え能動的な姿勢を育成することを目的に開催される。
それがわんぱく相撲だ。

2014年6月29日（日）。朝まで降り続いていた雨が上がり、立川は久々の晴天に恵まれた。立川市子ども未来センターには土俵が作られ、東京都内の各地区予選を勝ち進んできた200名以上の子供たちが集まった。大会途中激しい雨に見舞われる瞬間もあったが、子供たちは真剣に頑張り、街も大人もそれを支えた。さらにその土台になったのは、青年会議所のみなさんだった。

選手宣誓は立川市から小学6年の平林好喜君、武蔵村山市から小学6年の奥山佑菜さん。4年生女子から始まって、5年生女子、6年生女子の3回戦まで、次に4年生男子、5年生男子、6年生男子の3回戦まで。休憩をはさむことなく、女子男子それぞれの準々決勝、準決勝、決勝へと。

参加者全員、ここまで何もしないで来たわけではない。その取組1番のために頑張ってきた。だから負ければ涙もこぼれるし、肩も落とす。その経験が大事だって、このわんぱく相撲は教えてくれているんだな。



牧野 夢希君（小学4年武蔵村山）



高柳 匠君（小学4年立川）

女子の参加者は、小柳愛実さん、安田芽晃さん（立川）、
本多真那さん、森重七海さん、奥山佑菜さん（武蔵村山）。
結果は以下の通り

男子の部

団体戦 1位 墨田 2位 荒川 3位 むさし府中

【6年生】

横綱 菅原 健也（墨田）
大関 柳沢 翼（足立）
関脇 佐々木 健翔（世田谷） 行徳 康祐（荒川）

【5年生】

横綱 花房 海（調布）
大関 瀧本 哲治（葛飾）
関脇 小佐野 武蔵（品川） 小坂 剛司（千代田）

【4年生】

横砂 小宮山 翔海（墨田）
大関 西川 宙生（中央）
関脇 牧野 夢希（武蔵村山） 中島 稜（東村山）

女子の部

団体戦 1位 調布 2位 大田 3位 文京

【6年生】

横綱 小早川 春花（調布）
大関 鈴木 知裕（中野）
関脇 吉澤 満帆（大田） 高橋 凜（北）

【5年生】

横綱 藤田 マシミ（江戸川）
大関 関澤 美弥（葛飾）
関脇 土井 美麗愛（日野） 安田 芽晃（立川）

【4年生】

横綱 長峯 香桜（文京）
大関 神谷 生恵（清瀬）
関脇 近松 麻耶（板橋） 中村 早希（調布）

えくてびあんの輪		
えくてびあんはリストのお店にあります。 今日は 曙町・羽衣町・錦町 のお店です。		
曙町	MOTHERS ORIENTAL たましん 本店	528-0855
	たましんギャラリー	526-7700
	和食どころ 若草茶屋	526-0010
	三上饅飯店	522-3259
	エフエムたちかわ	524-0844
	時計・メガネ 水晶堂	523-4548
	輸入文具 喫煙具 ホワイトハウス	525-8558
	BASE26	548-4326
	はしや	528-2338
	ラ・フランス	529-5522
	ビックカメラ 立川店	548-1111
	Charcoal Dining るもん	527-3022
	酒亭 玉河	522-2654
	三菱東京 UFJ 銀行 立川支店	524-4121
	カフェ アバン	527-4479
	手打ちそば しょ もと	529-5468
	シンパンバ	522-6211
	天ぶら わかやま	525-0222
	多摩水族館	524-0288
	井筒屋	522-4433
	すし 魚正	522-3437
	園部肉店	522-2901
	Cut Studio SOFIA	528-3241
	立川市女性総合センター アイム	528-6801
	エミリー・フローゲ 高島屋立川店	526-9788
	立川高島屋 ギフトサロン	525-2111
	オリオン書房 ノルデ店	522-1231
	JTB 法人東京 西東京支店	521-5550/5585
	鉄板焼 千珠	529-6787
羽衣町	額縁専門店 プリムベール	528-6789
	たましん 東立川支店	524-0611
	ギリシャレストラン SHUPOUL	519-3923
	林歯科医院	522-5657
	中島豆腐店	522-5732
	新鮮野菜・惣菜 立川商店	522-3565
	本・事務用品 泰明堂	522-3353
	本と文具 ないとう	522-3677
	赤松タバコ店	524-7852
	まごころ銘茶 狭山園	527-0146
	美容室 ヒロイン紅	526-0018
	お好み焼ともんじゃ焼 こけし	526-1267
錦町	めがね・ときい・補聴器 カワハラ	525-4427
	鳥料理 くし秀	522-7692
	IL COVO	595-9071
	イタリア料理トラットリア シェ	512-8735
	御菓子司 やな瀬	522-3969
	宮地楽器 MUSIC JOY 立川南	526-1779
	カフェといもの penta merone	529-5221
	中国料理 五十番	522-7472
	一六珈琲店	527-1680
	手づくりみそ材料専門店 北島こうじ店	524-3190
	new gyoza 1059 餃子天国	526-2283
	イタリアンダイニング asa	529-5668
	バー パルアラディ	523-3917
	H.works	521-2721
	CAFE SOMMEILLER	527-1440
	手打ち蕎麦 なかさと	524-5758
	中国整体院	529-1088
	中国菜館 多味軒	526-5925

jorakugajo

真如苑提供番組「常楽我淨」

スカパー！：529ch

スカパー！で放送の常楽我淨はスマートフォンアプリ「ivy」（無料）で視聴できます。

J:COM 多摩：111ch

放送時間については番組表をご確認ください。

www.shinnyo-en.or.jp

街の話題

立川発のコンサート！支援が生んだ大きな輪

2014 年 8 月 19 日（火）18 時から東京サントリーホール大ホールで開催される『みちのくウインドオーケストラ vol.2 吹奏楽で未来を描く』出演するのは福島県相双地区高等学校吹奏楽部メンバーによるプラス・オーケストラ100 名以上。無料招待演奏会で、主催するのはサントリーホール。

このコンサートは 2012 年 8 月 17 日に宮城県の子供たちがサントリーホールの大舞台で演奏したことに始まりました。震災直後、宮城県吹奏楽連盟から届いた 1 通のメール。津波で楽器を失い困っている、楽器を寄付してもらえないかと。メールを受け取ったのは、立川市富士見町のクラリネット奏者 橋爪恵さんとしおみえりこさんご夫妻。音楽の世界にたくさんご友人のいらっしゃる橋爪さん。サントリーホールの暖かい支援を得て、このコンサート開催へと進みました。2 回目の今年は、福島県の高校生が演奏します。

一方で、カーニバルカンパニー プロデューサーのしおみえりこさんが続ける支援活動「できることをできるだけプロジェクト」は、津波で使えなくなった着物や反物、生地を、ちくちく、ちくちく、被災地の思いを共有し、復興を急じながら1針1針、別な形で蘇らせ



東京ヴェルディ 試合チケットプレゼント

サッカー熱に沸いたこの夏、えくてびあんでは読者プレゼントをもうひとつ！題して『2014 Jリーグディビジョン2 東京ヴェルディ ホームゲーム ペアチケットプレゼント』！

スタメン平均年齢 23 歳！年代別日本代表選手を中心に攻撃的なサッカーでJ1 昇格を目指す東京ヴェルディのホームゲーム観戦チケット（ホーム自由席）を 5 組 10 名様にプレゼント。

試合日程と応募方法は以下の通りです。
 日程：8 月 24 日（日）18：00 キックオフ
 場所：味の素スタジアム
 試合：第 28 節 東京ヴェルディ vs 横浜 FC
 応募方法：ハガキに住所、氏名、年齢、連絡先、東



てきました。コンサート当日も「ちくちくきもの」のタペストリーがサントリーホール小ホールに飾られます。コンサートの司会は庄野真代さん。ゲストには、かつてえくてびあんでもご紹介した和太鼓奏者の林英哲さんと英哲風雲の会。指揮は現田茂夫さん。立川の思いが世界に波及し、サントリーホールで東北の若い力とひとつになります。楽器を持ってコンサートに行くと、一緒に演奏できるそうですよ。お問い合わせは 090-2564-3198 カーニバルカンパニーまで。

夏にうれしいホテルプラン

立川駅南口にある立川ワシントンホテルでは、レストランカフェ・ド・パリで『ザ・ビアテラス 2014 Summer』を開催中。立川の中心にありながら、緑溢れる開放的なテラス空間で、スペシャルなひとときを味わうことができます。スペシャル？そうなんです！夏季限定企画として、なんとローストビーフが食べ放題！ビアテラスですから、もちろんドリンクは種類も豊富。生ビールからソムリエチョイスのワイン・ブッフエ、最近大人気のハードシードルもいただけます。リーズナブルな価格帯ですので、ご利用はご予約で。

予約受付時間 10：30～19：30
 TEL 042-526-6666（レストラン予約）
 詳細は立川ワシントンホテル
<http://www.tachikawa-wh.com/> をご覧ください。



今年が目玉は『南極スパムおにぎり』と『南極カレー』

恒例の極地研一般公開「極地探検 2014」がやってきます。今年は目玉がいっぱいあります。1つはタイトルにある通り、南極観測隊の調理隊員 OB による「南極スパムおにぎり」と「南極カレー」が食べられること。2つ目は南極の野外観測に行く隊員が携行するフリーズドライフードの販売試食があること。一般公開で食べ物が登場するのは初めてです。もちろん食べてばかりではありません。北極冒険家 荻田泰永氏の講演とサイエンスカフェもありますし、係留気球にカメラを付けて上空から撮影もします。とにかく行かなきゃソンソソ♪ 立川ならではのイベントです。
 日程：2014 年 8 月 2 日（土）10：00～16：00

今年もレインボープールの季節が来ました！

夏です！キラキラの夏はやっぱりプール！昭和記念公園のレインボープールは総面積が東京ドームの約 1.4 倍。流れるプールに大波プール、スライダープールなど、9 つの違ったプールを楽しめます。昭島の地下水で水質良好。サンシェルターをリニューアルしたので、日差しを避けて涼める場所が増えました。土日祝にはプールサイドでイベントやトワイライトライブ、えんにち屋台などがあり、ご家族で、友達と楽しい時間が過ごせそう。えくてびあんでは読者の皆様に、大人ペア招待券を 10 組 20 名様にプレゼント。下記要領でお申込みください。応募多数の場合には抽選になります。当選の発表はチケットの発送をもってお知らせとします。プールの営業は 7 月 19 日（土）～8 月 17 日（日）9：30～18：30、8 月 18 日（月）～9 月 7 日（日）9：30～18：00。期間中は無休です。（営業時間は時期によって異なります）申込方法：ハガキに、住所、氏名、連絡先をお書きの上、〒190-0023 立川市柴崎町 2-1-10 高島ビル 4 階 えくてびあん レインボープール招待券係までご応募ください、7 月 31 日必着。（招待券は 8 月 13 日～8 月 15 日までは使用できません）

おじゃまして～す！——[27]

スープ・カフェ なんでもない日



まあ、行ってみてください。ガッツリ食べたいとか、時間がないから適当にとか、そんな世界とは無縁かな？だからって、これがヘルシーとか体にいいとか、そんな健康モードのウンチクもない。そうそう、やっぱり「なんでもない」んです。でもね、なんでもないって、すごく大切なこと。温かい地場野菜のスープと雑穀の入ったご飯をいただくと、心の中に「なんでもない日、ばんざい!」って台詞が浮かんできます。

お食事メニューは3つだけ。季節の野菜たっぷりのミネストローネ、季節の野菜のポタージュ、それにカレーライス。スープにはパンかご飯がついて、セットで500円。他に今日のおやつや飲み物があります。お店カードにはこう書いてあります。「お店を開きました お立ち寄りください」「根川緑道の豊かな緑が、なによりのおもてなしです。お散歩の途中に、お立ち寄りください。」この文章、どこかで読んだような…。あの本だったかな？この童話だったかな？ 白い壁のこのお店、不思議な世界への入り口です。

なんでもない日が感謝です



〒190-0023
 立川市柴崎町 4-11-4
 定休日 月・火
 営業時間 8：00～16：00



表紙の人

岡部直士さん、栄一さん、駿汰くん、翔汰くん

栄町にある株式会社ヤマラの本社で撮影しました。1942 年の創業。麺を生業にして 66 年の会社です。麺であればなんでも、うどんもそばも中華麺も。パスタは生麺を提供しています。袋麺だけではなく。今では製麺ラインに加え、食材下処理・加工ラインやトッピング・外装ラインの充実で、大手コンビニチェーン、スーパーマーケットの 麺 コーナーに商品をお届け、日に 40 万食を生産しています。社長の直士さんは立川市サッカー協会の会長でもあります。表紙の写真の背景に見える絵画は、先代の良夫さんが描いたもの。製麺三代の写真ですが、実は四代で写っているんですね。

かたこと

土用の丑の日といえぼうなぎの蒲焼が定番ですね。そのニホンウナギが絶滅危惧種に指定されたとか、これからどうなるのでしょうか。それがあったからではないのですが、当社のスタッフから「一度、東京のうなぎを食べてみた方がいいよ」と声をかけて頂きました。早速食へに行きました。「どう美味しい?」「美味しいですね」どこに違いがあるのか判りませんでした。調べてみると、東京と関西のうなぎ蒲焼の大きな違いは、背開きと腹開きだそうですね。それと蒸して焼くか、蒸さずに焼くか。確かに柔らかかったような…。大阪では昔、うなぎの事をまむしと言っていました。滋養強壮とかの意味かなと思ったら、どうも「間蒸し」ということで、うな重やうな井でご飯の間にうなぎを挟んで蒸すからそう言ったそうです。確かにご飯の間にうなぎが挟んであるうな重を食べた記憶がありますが、上にものっていたので、お徳感の演出かと思っていました。小さいころ縁日の夜店で「うなぎ釣り」というのがありました。釣り上げるとさばいてくれます。首のあたりに杭を打ってさばく姿を今でも覚えています。さばいたうなぎはビニール袋に入れてもって帰っていました。関西ですから、もちろん腹開きでした。（小ねたジロー）

えくてびあん ⑨

8月号 第33巻 通巻357号

平成26年8月1日発行
 発行 有限会社えくてびあん
 〒190-0023
 東京都立川市柴崎町 2-1-10 高島ビル 4F
 TEL 042-528-0082 FAX 042-528-0065
 E-mail message@tamatebakonet.jp
 URL <http://www.tamatebakonet.jp>
 発行人 黒須 環
 企画・写真・編集 えくてびあん編集スタッフ
 デザイン 池田隆男（WATER DESIGN ASSOCIATES）
 印刷 三浦印刷株式会社

無断転載を禁じます。



夢中人!

④

手作りに夢中です



煤田由季子さん（曙町出身）

ご主人と1男1女の4人暮らし。
子育てにも夢中です。

夢中になっていることがたくさん、そしてどれも中途半端にしないのがこの人。どんなことも、一度始めたら人に教えられるようになるまでトコトンやる主義。ツールペイント、オイルペイント、リボン刺繍、パンも焼けばお菓子も作る。海外の陶器コレクションは質も量も専門店並み。

今は何に夢中ですか? 「刺繍ですね!」と見せてくれたのが、このスモック。息子さんが幼稚園で着るスモックに名前を刺繍してあります。ミシンじゃないですよ、もちろん手で。糸の光沢を失わない美しい刺繍です。他にも細かいものから大きなものまで、いろいろ見せてくださいました。

夢中になっているのは形になるものばかりではありません。フランス大好き、フランスにも夢中です。子供さんたちの名前には、いつでもフランス人になれちゃう名前をつけました。お昼寝のひととき、静かになったリビングで、嬉しそうにまた新しい刺繍にとりかかる煤田さんです。